



武蔵野

学校だより NO2
平成29年 5月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 岡部 操



元気な「武蔵野っ子」の育成に向けて

校長 岡部 操

校庭の若葉の緑も日ごとに清々しく感じる季節になってきました。

4月は入学や進級があり、クラス替えや担任が替わるなど、子供たちの学校生活にも大きな変化がありました。さまざまな出会いを大切にいただき、担任、教職員と、また保護者の皆様同士も互いにより関係を築き上げてほしいと思います。

先月は、各学年の保護者会があり、多くの保護者の方にご来校していただきました。各学年の方針はご理解いただけただけでしょうか。また、お子様は学校での様子を家庭で話しているでしょうか。ご意見ご要望等についてはご遠慮なさらず担任、または学校窓口の副校長まで申し出てください。学校としてできることとできないことがあろうかと思いますが、今後の教育活動に活かしてまいります。学校と家庭で風通しのよい関係を、築いてまいりたいと考えております。

また、PTAの役員になってくださった方には、1年間どうぞよろしくお願ひいたします。保護者の皆様もお互いに、お子様を通して和やかな気持ちで活動していただければと思います。

さて、学校では毎日様々な出来事があります。学校生活は集団生活の場です。そこで過ごすためには、集団生活のためのルールやマナーが必要となってきます。

ここで大切なことは、大人である教師や親がモデルになって、具体的な行動規範を示してあげることです。きまりを守ることの必要性を話し合っていますか。学校は集団としてのきまりがあります。望ましい人間関係をつくるためにも、きまりを守ることが大切です。また、挨拶や言葉づかい、姿勢や食事等のマナーについて、体や衣服の清潔や整理整頓に心がけさせるようご家庭での協力をお願いいたします。

さて、ゴールデンウィークも後半になります。お出かけのご家庭もあるかと思いますが、無理なスケジュールを避けて、連休明けに疲れを残さないようにお願いします。また、ご家庭でお子様とゆっくりと、向き合ってください、会話する機会をつくっていただけたらと思います。何気ない会話を通して、各ご家庭で親子の「心のふれあい」ができることを願っています。

学校では、お子様が安定した学校生活を送れるように、努力してまいります。武蔵野小学校の教育活動に、今後ともご理解とご支援をいただきますようよろしくお願ひいたします。